

ゲノム・遺伝子源解析センター

月例セミナー

とき 令和5年3月23日（木） 15:00～16:30

ところ 農学部 DS304

講演者 国立研究開発法人 海洋研究開発機構
澄田 智美 博士

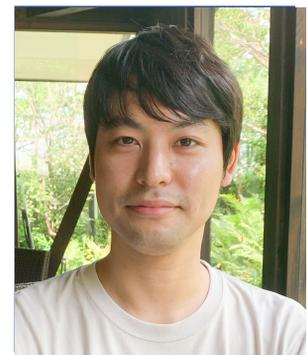


題目 「深海バイオリソース提供事業とリソースを利用した新規有用酵素探索の紹介」

概略

深海微生物は深海という極限環境に適応するために陸上の微生物とは異なる生存戦略を持つため、新規生理活性物質や有用酵素を探索する上で重要なバイオリソースとなり得ます。そこで海洋研究開発機構(JAMSTEC)では、深海バイオリソース提供事業として、深海バイオリソース(堆積物・微生物株)と関連技術を提供する事で外部機関と連携したオープンイノベーション体制の構築を進めています。今回はJAMSTECの紹介と航海でのリソース採取及びその利用に関して、発表者の行なった研究を絡めて発表します。

講演者 国立研究開発法人 海洋研究開発機構
平岡 聡史 博士



題目 「海洋微生物叢を理解するためのゲノムシーケンス解析」

概略

海洋微生物の大半は未培養・難培養系統であり、その分布や生理生態にアプローチするために、アンプリコン配列解析やメタゲノム解析など非培養的なシーケンス配列解析が広く利用されています。近年では、シーケンス技術の進歩により大量の配列データを利用した研究も可能になっており、さらにロングリードなどの新技術を活用したより発展的な解析の試みも広がっています。本発表では、海洋微生物学や微生物ゲノム解析、バイオインフォマティクス解析などの解説を交えつつ、発表者が関わってきた研究の事例を紹介します。

主催：ゲノム・遺伝子源解析センター